

# 「キャリア情報ナビ」の機能概要

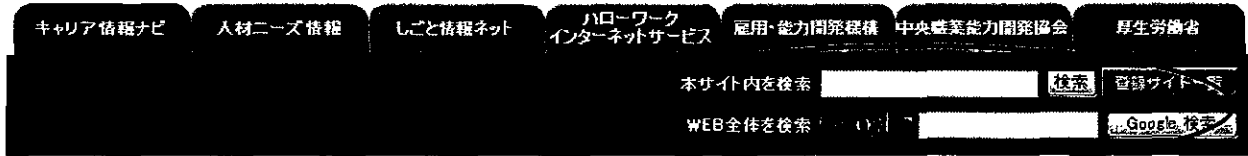
## I キャリア情報ナビ

- ・ 知りたい情報を分類から探すことができる
- ・ 知りたい情報をキーワードから探すことができる

### <トップ画面>

キャリア情報ナビ **CIN**  
Career Information Navigator

厚生労働省職業能力開発局



### CONTENTS

- 自分を知る
  - 適性・適職診断
  - 職業能力評価制度
- 職業を知る
  - 職種・業界情報
  - 労働市場の動向
- 相談する
  - 相談窓口
  - インターネット・電話相談
  - キャリア・コンサルタント情報
- 職業能力を高める
  - 公共職業訓練
  - 民間教育訓練
- 仕事を探す
  - 求人情報検索
  - ハローワークでの求職手続き
- eラーニング情報
  - 草の根eラーニング情報
  - eラーニング講座情報
- 機関情報
  - 都道府県
  - 関係団体
  - 関係施設
  - メールマガジン
- 対象者別情報
  - 若年者
  - 高齢者
  - 障害者
  - 企業の職業能力開発担当者

キャリア情報ナビは個人の職業能力開発を支援するポータルサイトです。 キーワード入力欄

#### 自分を知る

職業や将来のキャリアを合理的に選択し、それを実践するためには、自分自身について理解することが第一歩です。自分自身を理解するための情報を提供していますので、自分自身の適性を把握するとともに、これまでの職務経歴を見直しましょう。

- ↓この分野の代表的なサイトもっとみる>>
- Career In☆Sites(職業適性診断システム)
  - 厚生労働省編一統職業適性検査
  - YES-プログラム(若年者就職基礎能力支援事業)

#### 職業能力を高める

求職者は就職に必要な能力を身につけるために、在職者はレベルアップを図るために、職業能力を高めましょう。職業能力を高める教育訓練コースの情報を提供します。

- ↓この分野の代表的なサイトもっとみる>>
- YES-プログラム(若年者就職基礎能力支援事業)
  - セミナー・スクール情報
  - しごと力向上教材ガイド

#### 機関情報

キャリア形成のための関係機関を紹介します。

- ↓この分野の代表的なサイトもっとみる>>
- キャリア形成推進マガジン
  - 職業能力開発サービスセンター
  - 高齢者職業相談室

#### 職業を知る

人は知らないことについて興味を持つことはできません。できるだけ多くの職業を知り、吟味して職業選択やキャリア形成を行いましょう。それぞれの職業の内容、必要とされる能力や資格、現在の就業状況、今後の展望などを把握できる情報を提供しています。

- ↓この分野の代表的なサイトもっとみる>>
- 職業ハンドブック
  - 人材ニーズ情報
  - 職業能力評価基準

#### 仕事を探す

自己理解と職業理解が終わったら、必要に応じて相談、職業能力を高め、仕事を探しましょう。求人情報や求職手続きの情報を提供します。

- ↓この分野の代表的なサイトもっとみる>>
- E-会社さがし、COM
  - しごと情報ネット
  - ハローワークインターネットサービス

#### 対象者別情報

対象者別の情報を紹介します。

- ↓この分野の代表的なサイトもっとみる>>
- ADDS(能力開発情報システム)
  - 職業能力開発サービスセンター
  - YES-プログラム(若年者就職基礎能力支援事業)

#### 相談する

職業選択や職業訓練の受講等の職業能力開発を効果的に行うことができるよう、相談することができます。職業選択や職業能力開発について、相談できる機関の情報を提供します。

- ↓この分野の代表的なサイトもっとみる>>
- 職業能力開発サービスセンター
  - キャリア・コンサルティングQ&A
  - キャリア協議会

#### eラーニング情報

厚生労働省では、インターネット等を利用して、いつでもどこでも能力開発ができる仕組み(eラーニング)の活用を促進しています。経済産業省や文部科学省とともに進めている草の根eラーニングの情報が官民のeラーニングの情報を提供します。

- ↓この分野の代表的なサイトもっとみる>>
- しごと力向上教材ガイド
  - 草の根eラーニング・ポータル
  - アビリティガーデンの教材情報

大分類

### Information

#### ●「キャリア情報ナビ」オープン!!(11月1日掲載)

厚生労働省職業能力開発局は、個人の職業能力開発を支援するポータルサイト「キャリア情報ナビ」の運用を開始いたしました。本サイトで、人材ニーズ情報をはじめとする厚生労働省職業能力開発局が所管する情報や、各種公的機関が提供する情報を入力することができます。

#### ●11月は「職業能力開発促進月間」です(11月1日掲載)

厚生労働省では、毎年11月を「職業能力開発促進月間」、同月10日を「技能の日」として、国及び都道府県において広く国民一樹に広報活動を行い、職業能力の開発・向上の促進及び魅力ある技能社会の形成を目指しています。

#### ●若者の人間力を高めるための国民運動(11月1日掲載)

厚生労働省職業安定局が運営事務局を務める「若者の人間力を高めるための国民運動」のサイトです。現状を知り、状況について考え、問題解決や目標達成の為に行動することで自立した一人の人間として力強く生きる為の「人間力」を高めることを目的としています。

ご利用に当たって | ご利用方法 | Q&A | お問い合わせ

このサイトを利用するにあたっては、Internet Explorer6.0 SP1 以上または Netscape Navigator7.1 以上を使用してください。  
All rights reserved, Copyright © Human Resources Development Bureau, Ministry of Health, Labour and Welfare

<小分類一覧画面> トップ画面の「大分類」を一つ選択し、クリックすると表示される

キャリア情報ナビ 人材ニーズ情報 しごと情報ネット ハローワーク インターネットサービス 雇用・能力開発機構 中央職業能力開発協会 厚生労働省

本サイト内を検索  検索 登録サイト一覧

WEB全体を検索  Google 検索

- CONTENTS
- 自分を知る
    - 適性・適職診断
    - 職業能力評価制度
  - 職業を知る
    - 職種・業界情報
    - 労働市場の動向
  - 相談する
    - 相談窓口
    - インターネット・電話相談
    - キャリア・コンサルタント情報
  - 職業能力を高める
    - 公共職業訓練
    - 民間教育訓練
  - 仕事を探す
    - 求人情報検索
    - ハローワークでの求職手続き
  - eラーニング情報
    - 草の根eラーニング情報
    - eラーニング講座情報
  - 機関情報
    - 都道府県
    - 関係団体
    - 関係施設
    - メールマガジン
  - 対象者別情報
    - 若年者
    - 高齢者
    - 障害者
    - 企業の職業能力開発担当者

自分を知る

職業や将来のキャリアを合理的に選択し、それを実践するためには、自分自身について理解することが第一歩です。自分自身を理解するための情報を提供していますので、自分自身の適性を把握するとともに、これまでの職務経歴を見直しましょう。

●適性・適職診断

自分の適性、興味、価値観、経験などをより深く明らかにしましょう。職業適性の把握に重点をおき、いろいろな条件を総合的に検討し、職業選択の基本的な方法を提供するシステムなどを紹介します。

●職業能力評価制度

厚生労働省では、個人が適切な目標設定ができ、自らが持っている職業能力を分かりやすい形で示せるよう、職業能力評価制度を整備しています。この制度は、企業にとっては、採用時の目安、的確な人事評価に用いることができます。また、参考として、関係省庁の資格情報も紹介します。

小分類

ご利用に当たって | ご利用方法 | Q&A | お問い合わせ

このサイトを利用するにあたっては、Internet Explorer6.0 SP1 以上または Netscape Navigator7.1 以上を使用してください。  
All rights reserved, Copyright © Human Resources Development Bureau, Ministry of Health, Labour and Welfare

<サイト一覧画面> 小分類一覧画面の「小分類」を一つ選択し、クリックすると表示される

キャリア情報ナビ 人材ニーズ情報 しごと情報ネット ハローワーク インターネットサービス 雇用・能力開発機構 中央職業能力開発協会 厚生労働省

本サイト内を検索  検索 登録サイト一覧

WEB全体を検索  Google 検索

CONTENTS

自分を知る

- 適性・適職診断
- 職業能力評価制度

職業を知る

- 職種・業界情報
- 労働市場の動向

相談する

- 相談窓口
- インターネット・電話相談
- キャリア・コンサルタント情報

職業能力を高める

- 公共職業訓練
- 民間教育訓練

仕事を探す

- 求人情報検索
- ハローワークでの求職手続き

eラーニング情報

- 草の根eラーニング情報
- eラーニング講座情報

機関情報

- 都道府県
- 関係団体
- 関係施設
- メールマガジン

対象者別情報

- 若年者
- 高齢者
- 障害者
- 企業の職業能力開発担当者

職業能力評価制度

厚生労働省では、個人が適切な目標設定ができ、自らが持っている職業能力を分かりやすい形で示せるよう、職業能力評価制度を整備しています。この制度は、企業にとっては、採用時の目安、的確な人事評価に用いることができます。

また、参考として、関係省庁の資格情報も紹介します。

1 / 1

● YES-プログラム(若年者就職基礎能力支援事業)

事務・営業の職種について、実際に企業が若年者に対して求めている「就職基礎能力」(コミュニケーション能力、職業人意識、基礎学力、ビジネスマナー及び資格取得)の内容や、それを身に付けるための「目標」(就職基礎能力修得の目安)を公表しています。

また、若年者が就職に向けて自らの能力修得の目標を立てたり実際に学習ができるよう、「就職基礎能力」を身に付けることができる講座・試験を民間教育実施機関等からの申請に基づいて認定し、これらの情報を提供します。

さらに、認定講座の修了または認定試験の合格並びに資格を取得した若年者からの申請に応じて、厚生労働大臣名の「若年者就職基礎能力修得証明書」を本人宛に発行しています。

[リンク先>中央職業能力開発協会](#)

● 技能検定

技能検定は、「働く人々の有する技能を一定の基準より検定し、国として証明する国家検定制度」です。技能検定は、技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づき実施されています。

現在、技能検定は137職種について行われ、各職種の技能の内容に応じ、特級、1級、2級、3級、基礎1級及び基礎2級に区分して行われるものと、等級に区分しないで行われるもの(単一等級)があります。

なお、[中央職業能力開発協会のホームページ](#)にも、詳細な説明や受検案内・オンライン受検申請等が掲載されています。

[リンク先>厚生労働省](#)

● ビジネスキャリア制度(職業能力習得制度)

ビジネス・キャリア制度は、「専門・技術職」「事務職」「営業・販売職」といったいわゆるホワイトカラー職種に従事する方々がその職務を遂行するうえで必要とされる専門的知識を段階的、体系的に習得することを支援するため、厚生労働省が「職業に必要な知識等の習得に資する教育訓練又は職業能力試験の認定に関する規程」(平成6年労働省告示第108号)に基づき創設した制度です。

具体的には、ホワイトカラーの職務を体系化した職務分野(「人事・労務・能力開発」「経理・財務」等)ごとに教育訓練講座を設け、受講修了者に対して成果を確認するため修了認定試験を実施しています。

制度の運営については、厚生労働省の委託を受けて中央職業能力開発協会が実施しています。

[リンク先>中央職業能力開発協会](#)

● 職業能力評価基準

職業能力評価基準とは、企業・団体において、労働者が発揮することを期待される仕事上の成果につながる行動(職務遂行のための基準)と、そのために必要な知識や技能・技術を業種別・職務別に記述したものです。

職務の概要、キャリア形成の実態を考慮した業界で一般的と思われるキャリア・ルートの例示、業界の現状や人材育成上の課題などについても情報を提供しています。

[リンク先>中央職業能力開発協会](#)

● 職業能力評価推進給付金で厚生労働大臣が定める職業能力評価

職業能力開発推進給付金の支給対象となる厚生労働大臣が定める職業能力評価として、技能検定、技能審査、キャリア・コンサルタント能力評価試験が指定されています。

[リンク先>厚生労働省](#)

● 厚生労働省の資格・試験案内

厚生労働省に関する資格・試験に関する情報をご覧ください。

[リンク先>厚生労働省](#)

● 国土交通省の試験案内

国土交通省に関する国家試験に関する情報をご覧ください。

[リンク先>国土交通省](#)

● 経済産業省の資格・試験案内

経済産業省に関する資格・試験に関する情報をご覧ください。

[リンク先>経済産業省](#)

● 法務省の資格試験案内

法務省に関する資格試験に関する情報をご覧ください。

[リンク先>法務省](#)

1 / 1

ご利用に当たって | ご利用方法 | Q&A | お問い合わせ

# <本サイト内検索結果表示画面>

キーワード入力欄にキーワードを入力し「検索」ボタンをクリックすると、結果が表示される



厚生労働省職業能力開発局

[キャリア情報ナビ](#)
[人材ニーズ情報](#)
[しごと情報ネット](#)
[ハローワークインターネットサービス](#)
[雇用・能力開発機構](#)
[中央職業能力開発協会](#)
[厚生労働省](#)

## CONTENTS

- 自分を知る
  - 適性・適職診断
  - 職業能力評価制度
- 職業を知る
  - 職種・業界情報
  - 労働市場の動向
- 相談する
  - 相談窓口
  - インターネット・電話相談
  - キャリア・コンサルタント情報
- 職業能力を高める
  - 公共職業訓練
  - 民間教育訓練
- 仕事を探す
  - 求人情報検索
  - ハローワークでの求職手続き
- eラーニング情報
  - 草の根eラーニング情報
  - eラーニング講座情報
- 機関情報
  - 都道府県
  - 関係団体
  - 関係施設
  - メールマガジン
- 対象者別情報
  - 若年者
  - 高齢者
  - 障害者
  - 企業の職業能力開発担当者

## キーワード「キャリア形成」の検索結果画面 全10件

1 / 1

### ● 職業能力開発サービスセンター

都道府県職業能力開発協会内に設置されており、事業主が労働者のキャリア形成に資するよう、事業主等に対する専門的な相談・情報提供や、職業能力開発推進者に対する講習を行っています。

[リンク先>中央職業能力開発協会](#)

### ● キャリア形成促進助成金

企業内における労働者のキャリア形成の効果的な促進のため、その雇用する労働者を対象として、目標が明確化された職業訓練の実施、職業能力開発休暇の付与、長期教育訓練休暇制度の導入、職業能力評価の実施又はキャリア・コンサルティングの機会を確保を行う事業主に対して助成金が支給されます。

[リンク先>厚生労働省](#)

### ● 独立行政法人 雇用・能力開発機構

良好な雇用機会の創出、雇用管理に関する相談・情報提供、雇用情勢の変化に対応した能力開発の推進、労働者のキャリア形成の支援、財産づくりの支援に関する業務等を行う独立行政法人。

[リンク先>独立行政法人 雇用・能力開発機構](#)

### ● ADDS(能力開発情報システム)

「ADDS(Ability Development Database System 通称アッズ)」は、企業の職業能力開発担当者やキャリア形成に関心を持つ方々に、職業能力開発に関するさまざまな情報を提供するポータルサイトです。

[リンク先>中央職業能力開発協会](#)

### ● 職業能力評価基準

職業能力評価基準とは、企業・団体において、労働者が発揮することを期待される仕事上の成果につながる行動(職務遂行のための基準)と、そのために必要な知識や技能・技術を業種別・職務別に記述したものです。職務の概要、キャリア形成の実態を考慮した業界で一般的と思われるキャリア・ルートの例示、業界の現状や人材育成上の課題などについても情報を提供しています。

[リンク先>中央職業能力開発協会](#)

### ● 職務職能調査

アビリティガーデン(生涯職業能力開発促進センター)は、業界の特徴、キャリア形成にみられる特徴、研修の実施状況など能力開発の実情、職務要素などの能力開発体系図を情報提供しています。

[リンク先>独立行政法人 雇用・能力開発機構>アビリティガーデン](#)

### ● キャリア形成推進マガジン

職業能力開発推進者の方々に、中央職業能力開発協会・各都道府県職業能力開発協会よりキャリア形成、人材育成、職業能力の開発などの様々な情報をメールにより定期的に配信するものです。

もちろんこうした情報は職業能力開発推進者の方のみならず、企業の人事・能力開発部門の方、経営者・役員の方、労働組合関係の方、キャリア・コンサルタントの方などキャリア形成支援に携わっている方にも役立つものです。

[リンク先>中央職業能力開発協会](#)

### ● Garden Mail

アビリティガーデンでは、職業能力開発に関する最新情報、研究会情報、キャリア形成の動向、修了生案内、セミナー等募集 などの情報を毎月月末に配信します。

[リンク先>独立行政法人 雇用・能力開発機構>アビリティガーデン](#)

### ● ヤングジョブスポット

ヤングジョブスポットでは、若年者同士がお互いに職業について話し合う場や職場見学等、職業にふれる機会を提供するとともに、キャリア形成に関する相談の実施や職業に関する情報の提供を通じて、職業意識を高め、適職選択やキャリア形成を促すための支援を行っています。

[リンク先>独立行政法人 雇用・能力開発機構](#)

### ● 雇用・能力開発機構 キャリア形成支援コーナー

雇用・能力開発機構では、労働者の皆様のキャリア形成を支援する拠点として、全国の都道府県センターに「キャリア形成支援コーナー」を設置し、キャリア・コンサルティングを実施しています。労働者の方々からのキャリア形成についての相談、キャリアシートの作成に関する相談等のほか、従業員に対してキャリア・コンサルティングを行う意欲のある事業主の方々に対する相談を行っています。

[リンク先>独立行政法人 雇用・能力開発機構](#)

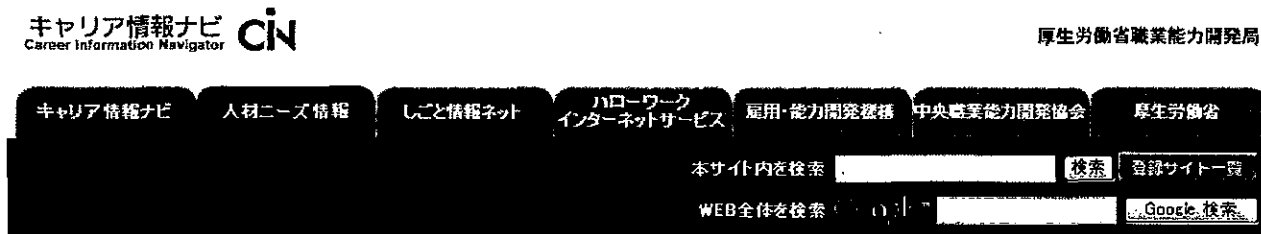
1 / 1

[ご利用に当たって](#) | [ご利用方法](#) | [Q&A](#) | [お問い合わせ](#)

## II 人材ニーズ情報

- ・採用形態別に採用予定の多い職種を表示することができる
- ・職種別に求められている能力を表示することができる

<トップ画面>



本サイトでは、企業が求める人材の量(人数)と質(実務経験、能力などの要件)を検索することができます。

- ・「職種別人材ニーズ情報」では、企業が求める人材を職種別に検索できます。 [検索結果例はこちら](#)！
- ・「雇用・活用形態別人材ニーズ情報」では、採用予定の多い職種を正社員や派遣などの雇用・活用形態別に検索できます。 [検索結果例はこちら](#)！

※本サイトでの「企業が求める人材」とは、職業能力開発局が「企業が求める人材の能力等に関する調査」で把握した、下記期間中に採用予定の人材(正社員の新卒採用を除く)のことです。

- 2004年度調査:2005年1月～2006年3月
- 2003年度調査:2004年2月～2005年3月
- 2002年度調査:2002年11月～2003年4月

**職種別人材ニーズ情報** 雇用・活用形態別人材ニーズ情報は [こちら](#)！ 採用予定の多い職種

職種の選択

職種を選択してください。

分類別職種一覧表は [こちら](#)！  
五十音順職種一覧表は [こちら](#)！

STEP 1 → 大分類の選択: ▼選択してください ▼

STEP 2 → 中分類の選択: ▼選択してください ▼

STEP 3 → 小分類の選択: ▼選択してください ▼

▼ 職種詳細をクリックして下さい ▼

現在選択されている職種

調査年度を選択してください。

2004年度  2003年度  2002年度

求められる能力を表示する職種

[ご利用に当たって](#) | [ご利用方法](#) | [Q&A](#) | [お問い合わせ](#)

このサイトを利用するにあたっては、Internet Explorer6.0 SP1以上またはNetscape Navigator7.1以上を使用してください。  
All rights reserved. Copyright © Human Resources Development Bureau, Ministry of Health, Labour and Welfare

# <採用予定の多い職種の表示項目選択画面>

「正社員」や「派遣労働者」など6項目選択可能

[キャリア情報ナビ](#)
[人材ニーズ情報](#)
[しごと情報ネット](#)
[ハローワークインターネットサービス](#)
[雇用・能力開発機構](#)
[中央職業能力開発協会](#)
[厚生労働省](#)

本サイト内を検索  
[登録サイト一覧](#)

WEB全体を検索

雇用・活用形態別人材ニーズ情報  
知りたい項目の選択

職種別人材ニーズ情報は [こちら](#) !

知りたい項目を選択してください。

**【採用予定の多い職種】**

全般  
 正社員  
 短時間のパート・アルバイト  
 フルタイムの契約・嘱託社員  
 派遣労働者  
 個人への業務委託



調査年度を選択してください。

2004年度  2003年度  2002年度

[ご利用に当たって](#) | [ご利用方法](#) | [Q&A](#) | [お問い合わせ](#)

このサイトを利用するにあたっては、Internet Explorer 6.0 SP1 以上または Netscape Navigator 7.1 以上を使用してください。  
All rights reserved, Copyright © Human Resources Development Bureau, Ministry of Health, Labour and Welfare

<採用予定の多い職種の結果表示画面> 結果が表で表示される

[キャリア情報ナビ](#)
[人材ニーズ情報](#)
[しごと情報ネット](#)
[ハローワークインターネットサービス](#)
[雇用・能力開発機構](#)
[中央職業能力開発協会](#)
[厚生労働省](#)

本サイト内を検索  
[登録サイト一覧](#)

WEB全体を検索 ( )

雇用・活用形態別人材ニーズ情報

職種別人材ニーズ情報は [こちら](#) !

[知りたい項目の選択](#) > 検索結果の表示

● 選択した項目

【正社員】

正社員【小分類】

2004年度 調査結果

		人数(人)	全職種の人材ニーズに占める割合(%)
全体		785,898	100.0%
順位	【職種コード小分類名称】		
1	営業(法人)	89,780	11.4%
2	その他・不明	33,788	4.3%
3	販売店員	32,224	4.1%
4	営業(個人)	31,273	4.0%
5	ドライバー(タクシー・ハイヤー)	27,313	3.5%
6	土木技術者(施工管理)	21,399	2.7%
7	建築技術者(施工管理)	18,674	2.4%
8	看護師、准看護師	17,483	2.2%
9	システムエンジニア	16,728	2.1%
10	ドライバー(近距離営業)	16,564	2.1%
11	機械技術者(設計・試作)	14,659	1.9%
12	一般事務	13,705	1.7%
13	管理職(営業職)	13,619	1.7%
14	プログラマー	12,849	1.6%
15	経理・財務	12,309	1.6%
16	営業・販売事務(内勤)	11,867	1.5%
17	ドライバー(長距離輸送)	11,272	1.4%
18	店長・支配人	11,120	1.4%
19	電気技術者(電気・電子回路設計)	9,084	1.2%
20	その他の電気技術者	8,940	1.1%
21	その他の機械技術者	8,725	1.1%
22	自動車整備工	8,654	1.1%
23	その他の建築技術者	8,013	1.0%
24	建築技術者(設計)	7,495	1.0%
25	その他建設の職業	7,373	0.9%
26	その他の土木技術者	7,076	0.9%
27	その他のサービスの職業	7,039	0.9%
28	薬剤師	7,011	0.9%
29	機械技術者(セールスエンジニア・カスタマーエンジニア)	6,930	0.9%
30	金属工作機械工	6,749	0.9%

[< ひとつ前へ戻る](#)

[ご利用に当たって](#) | [ご利用方法](#) | [Q&A](#) | [お問い合わせ](#)

このサイトを利用するにあたっては、Internet Explorer6.0 SP1以上またはNetscape Navigator7.1以上を成用してください。  
All rights reserved. Copyright © Human Resources Development Bureau, Ministry of Health, Labour and Welfare

# <求められている能力の表示項目選択画面>

「求められている最終学歴」や「資格の必要性」など14項目選択可能

[キャリア情報ナビ](#)
[人材ニーズ情報](#)
[しごと情報ネット](#)
[ハローワークインターネットサービス](#)
[雇用・能力開発機構](#)
[中央職業能力開発協会](#)
[厚生労働省](#)

本サイト内を検索  
[登録サイト一覧](#)

WEB全体を検索

## 職種別人材ニーズ情報

雇用・活用形態別人材ニーズ情報は [こちら](#) !

職種の選択 > 知りたい項目の選択

### ●選択した職種

【建築・土木・製造関係の技能職> 金属溶接・溶断の職業> 金属溶接・溶断の職業】

知りたい項目を選択してください。

**【採用を予定している企業】**

業種(上位10業種)  
 業界・分野(業種大分類)  
 企業の規模

**【企業が求める人材】**

賃金  
 勤務形態  
 年齢層  
 最終学歴  
 実務経験の必要性(要否)  
 実務経験年数  
 能力レベル  
 求人理由  
 資格の必要性(要否)  
 資格(上位10種類)  
 基本スキル

[選択したニーズ情報を表示](#)

[もひとつ前へ戻る](#)

[ご利用に当たって](#) | [ご利用方法](#) | [Q&A](#) | [お問い合わせ](#)



<求められている能力の結果表示画面>結果が図と表で表示される

キャリア情報ナビ 人材ニーズ情報 しごと情報ネット ハローワーク インタネットキャリアピス 雇用・能力開発機構 中央職業能力開発協会 厚生労働省

本サイト内を検索  検索 外部サイトへ送る

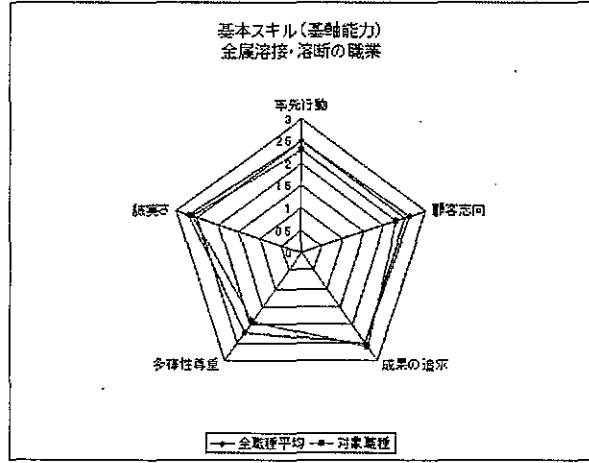
WEGサイトを検索  Google 検索

職種別人材ニーズ情報 職種・基幹的職種別人材ニーズ情報は こちら！

職種の選択 > 知りたい項目の選択 > 検索結果の表示

- 選択した職種  
【建設・土木・製造関係の技能職 > 金属溶接・溶断の職業 > 金属溶接・溶断の職業】
- 選択した項目  
【基本スキル】

建設・土木・製造関係の技能職 > 金属溶接・溶断の職業 > 金属溶接・溶断の職業  
2004年度 調査結果



基本能力 2004年度 調査結果

	強くなる	できれば求める	待てどわらない	単回答	平均点	参考:全職種平均点
平先行動	32.8	62.7	46		23	2.5
顧客志向	31.4	66.6			23	2.6
成果の追求	64.2	35.8			26	2.5
多様性尊重	4.5	60.6	150		19	2.2
誠実さ	59.7	40.3			26	2.7

- 平先行動 : 機会や問題を見逃さず自ら率先して対応する
- 顧客志向 : 顧客の立場に立ってニーズ対応に努める
- 成果の追求 : 業績の品質、納期など高い成果・目標の達成にこだわる
- 多様性尊重 : 多様な価値観・考え方を尊重し、活かそうとする
- 誠実さ : 品質・責任感・公平さ・信頼性など信頼される態度を示す



## 教育訓練給付制度の概要

### 1 制度の趣旨について

労働者が主体的に能力開発に取り組むことを支援し、雇用の安定等を図るため、労働者が自ら費用を負担して一定の教育訓練を受けた場合に、その教育訓練に要した費用の一部に相当する額を支給するものであること。(制度創設：平成10年12月1日)

### 2 給付の内容について

#### (1) 給付対象事由

被保険者又は被保険者であった者が、厚生労働大臣が指定する教育訓練を受講し、修了した場合に支給すること。

(注) 対象となる被保険者等については、通算した被保険者であった期間が3年以上であること。

#### (2) 給付額

労働者が負担した費用の4割(上限額20万円)に相当する額

(注) 被保険者期間が5年以上の場合。

被保険者期間が3年以上5年未満の者については、2割(上限10万円)。

#### (3) 支給実績

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
支給件数	約27万人	約28万人	約38万人	約47万人	約23万人	(予算額)
支給金額	約271億円	約396億円	約684億円	約898億円	約239億円	約286億円

### 3 講座指定基準の概要について

#### (1) 講座の指定について

次の主な指定基準に該当する教育訓練について厚生労働大臣が予め指定するものであること。

- ① 労働者の職業能力の開発及び向上に資する職業に関する教育訓練であって、雇用の安定及び就職の促進を図るために必要な教育訓練と認められるものであること。
- ② 教育訓練の課程が適切に編成され、当該教育訓練の期間及び時間が、当該教育訓練を適正に実施するために通常必要なものと認められるものであること。

#### (2) 指定状況

指定講座数 8,807講座(平成17年10月1日現在)